「スノーリゾート地域の活性化に向けた検討会」
最終報告参考資料集

平成29年4月
目次

2. スノーリゾート地域の現状と課題 ................................................................. P.001
  (1) 国内観光旅行の現状 ................................................................. P.001
    1) 日本人の宿泊数、旅行回数の推移 ........................................ P.001
       • 国民1人当たり国内宿泊観光旅行の回数及び宿泊数の推移 .......... P.002
       • 日本人延べ宿泊者数の推移（従業員数10人以上の施設のみ） ... P.003
    2) レクリエーションの状況 ......................................................... P.004
       • レクリエーションに対する全国的な動向① .............................. P.004
       • レクリエーションに対する全国的な動向② .............................. P.005
       • 国内スノーリゾートの現状；スキー実施率；スキー人口の推移 .... P.006
  (2) 訪日外国人旅行の動向 ............................................................... P.007
    • 訪日外国人旅行者数及び割合（国・地域別） ......................... P.008
    • 訪日外国人消費動向調査 平成28年 .................................. P.009
  (3) スノーリゾート地域に関する実態 ......................................................... P.010
    1) 世界における日本のスノーリゾート地域の状況 ......................... P.010
       • 世界のスノーリゾート地域 ............................................... P.011
       • スノーリゾートの評価を行っているサイト「Skiresort.info」の評価例 P.032
       • 世界のスノーリゾートの先進例 ........................................ P.034
       • スキー場現地調査（インバウンド） .................................. P.039
       • 国内スキー場のインバウンド現地調査 ................................ P.040
       • スノーリゾートの評価を行っているサイト「SNOW forecast」 ..... P.045
       • 海外の消費者の意識・実態調査 ....................................... P.055
    2) スキー場の経営実態 ............................................................... P.061
    3) 経営課題の認識と取り組み状況 .............................................. P.061
       • スキー場の経営実態に関するアンケート調査 ....................... P.061
       • 国内のスキー場事業者調査【追加分析】 ......................... P.073
       • 国内のスノーリゾート地域の現地調査 概要 ...................... P.077
目次

(4) 消費者の意識・ニーズ

1) スキー・スノーボードのイメージと参加状況
   ・スノーリゾートに関する消費者調査（平成27年） P.086
   ・スノーリゾートに関する消費者調査（平成28年） P.101

(5) 最近の観光全般に関する政策等の動向
   ・明日の日本を支える観光ビジョン P.151
   ・東北観光アドバイザーミーティング 提言 P.199
   ・外国人スキーインストラクターに係る上陸許可基準の見直し P.222
   ・外国人スキーインストラクターの実態に関する調査結果概要 P.223

3. 今後の取組の方向性

(1) スノーリゾート地域の経営力の向上
   ・日本版DMO P.228
   ・地域スポーツコミッションへの活動支援 P.229
   ・国内外取組事例の紹介 P.233
   ・国内のスノーリゾート地域の現地視察からの抜粋（グリーンシーズン） P.234
   ・索道施設の安全管理 P.255
   ・国内のスノーリゾート地域の現地視察からの抜粋（施設の安全管理、スノーリゾート地域の開発）
目次

(2) 訪日外国人旅行者のスノーリゾートへの誘客の対応
  ・訪日外国人旅行者の国内における受入環境整備に関するアンケート
  ・広域観光周遊ルート
  ・訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業
  ・国内のスノーリゾート地域の現地視察からの抜粋（受入環境：交通）
  ・国内のスノーリゾート地域の現地視察からの抜粋（受入環境：宿泊）
  ・国内外のスノーリゾートポータルサイト
  P.270

(3) 国内からのスノーリゾート来訪者の増加に向けての対応
  ・事例：新潟県十日町市の取組
  ・スポーツツーリズム・ムーブメント創出事業
  ・ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点指定施設一覧
  ・競技力向上事業
  ・障害者スポーツの振興について
  ・障がい者、高齢者のスノースポーツの取組事例
  ・国内のスノーリゾート地域の現地視察からの抜粋
  （障がい者、高齢者スポーツとしてのスノースポーツの取組・課題）
  P.284

(4) 安心・安全の確保
  ・バックカントリーの現状と関連法・規制等の調査
  ・スノーリゾート地域に関する法律・条令等
  ・災害時の安全・安心の確保に役立つツール
  P.339

P.270
P.271
P.274
P.275
P.276
P.277
P.278
P.284
P.285
P.286
P.287
P.288
P.289
P.330
P.338
P.339
P.340
P.345
P.347
2. スノーリゾート地域の現状と課題
   (1) 国内観光旅行の現状
       1) 日本人の宿泊数、旅行回数の推移
           ・国民1人当たり国内宿泊観光旅行の回数及び宿泊数の推移
       2) レクリエーションの状況
           ・レクリエーションに対する全国的な動向①
           ・レクリエーションに対する全国的な動向②
           ・国内スノーリゾートの現状; スキー実施率・スキー人口の推移
国民1人当たり国内宿泊観光旅行の回数及び宿泊数の推移

(注) 2008年までは、20歳から79歳までが調査対象。2009年以降は、全年齢が調査対象
※1人当たり国内宿泊数（泊）＝1人当たりの国内旅行平均回数×1回当たりの平均泊数

観光庁「旅行・観光消費動向調査」
日本人延べ宿泊者数の推移（従業者数10人以上の施設のみ）

※H27年度までについては、確定値、H28年度については速報値にて算出
出典：観光庁 宿泊旅行統計調査
レクリエーションに対する全国的な動向①

〇余暇市場は、「レジャー白書」（公財）日本生産性本部によると、1996年（平成8年）の約90兆円をピークとし、長期に減少傾向で推移している。2015年は約72兆円で、ピーク時の約80%強となっている。
〇一方で、近年はやや増加傾向となり、急激な減少から回復基調にあるとの見方もある。

[出典：公益財団法人日本生産性本部「レジャー白書」（各数値について1990〜2012年は2013年版、2013〜2015年は2016年版のレジャー白書より引用）]
余暇市場のうち、スポーツ部門の推移に着目すると、余暇市場全体と同様に、スポーツ部門も1992年の6兆円強をピークとして減少傾向で推移し、2015年は4兆円を割り、ピーク時の66.5%となっている。
一方で、近年は横ばい傾向となり、急激な減少から回復基調にあるとの見方もある。

[出典：公益財団法人日本生産性本部「レジャー白書」（各数値について1990～2012年は2013年版、2013～2015年は2016年版のレジャー白書より引用）]
「レジャー白書」によると、スキー・スノーボード人口は、1998年に1,800万人に達したが、その後は減少傾向で推移し、2015年ではスキー・スノーボード合計で740万人と、ピーク時の4割強まで減少。ただし、この4年は横ばい推移で、急激な減少から回復基調との見方もある。
「スポーツに関する世論調査」、「体力・スポーツ世論調査」によると、スキーの実施率は1994年の10.9%をピークに、減少傾向となり、2013年は5.9%となった。
2. スノーリゾート地域の現状と課題
   (2) 訪日外国人旅行の動向
       ・訪日外国人旅行者数及び割合（国・地域別）
       ・訪日外国人消費動向調査 平成28年
（3）スノーリゾート地域に関する実態

1) 世界における日本のスノーリゾート地域の状況
   • 世界のスノーリゾート地域
   • スノーリゾートの評価を行っているサイト「Skiresort.info」の評価例
   • 世界のスノーリゾートの先進例
   • スキー場現地調査（インバウンド）
   • 国内スキー場のインバウンド現地調査
   • スノーリゾートの評価を行っているサイト「SNOW forecast」
   • 海外の消費者の意識・実態調査

2) スキー場の経営実態

3) 経営課題の認識と取り組み状況
   • スキー場の経営実態に関するアンケート調査
   • 国内のスキー場事業者調査【追加分析】
   • 国内のスノーリゾート地域の現地視察 概要
世界のスノーリゾート地域

平成27年12月24日

(株)日本能率協会総合研究所
目次

1. 世界のスノーリゾート地域の分布 ・・・P.02
（参考）「Skiresort.info」の概要 ・・・P.03
2. スノーリゾート地域の地域開発の取組例 ・・・P.07
3. 欧州のスノーリゾート地域の例 ・・・P.09
4. 北米のスノーリゾート地域の例 ・・・P.12
5. 日本のスノーリゾート地域の例 ・・・P.15
6. その他の海外のスノーリゾート地域の例 ・・・P.17
参考文献一覧 ・・・P.20
1. 世界のスノーリゾート地域の分布

世界中のスノーリゾートを紹介するサイト「Skiresort.info」は全世界で約5,100箇所のスキー場を登録。

大陸別の分布は以下のとおり。欧州が世界の4分の3程度を占め、北アメリカが14.8％とそれに続く。

- **欧州**: 3,434箇所（67.3％）
- **アジア**: 197箇所（3.9％）
- **日本**: 607箇所（11.9％）
- **北アメリカ**: 585箇所（14.8％）
- **南アメリカ**: 42箇所（0.8％）
- **アフリカ**: 14箇所（0.3％）
- **オセアニア**: 54箇所（1.1％）

注1：本件の数値はスノーリゾート全数の数であると推測される。
注2：一般社団法人日本索道工業会によると日本では約2,400基のリフトが運転している。
注3：月刊レジャー産業資料（2013年11月）に日本のスキー場数が568箇所と掲載。
（参考）「Skiresort.info」の概要

サイト「Skiresort.info」を活用して、調査を行った。（概要は以下の通り。）
■ スイス・ツェルマット（4.1星）のように、代表的な約500箇所のリゾートはサイトの調査員が評価を行っている。
■ 本サイトに登録しているスノーリゾートの数は、約5,100箇所。

[Skiresort.info](http://www.skiresort.info/)

【概要】

〇 ドイツのインターネットマーケティング企業「Skiresort Service International GmbH」社が運営。
〇 世界のスノーリゾートを紹介する世界最大規模のポータルサイト、約5,100箇所のスキー場を登録。
〇 登録している約5,100箇所のスノーリゾートは全てサイト運営会社の調査員が現地を視察し、3分類18項目で評価を実施している。その内の約500箇所については、例年高評価を得た地域として「TEST WINNER」として表記される。本マークが付きいるリゾートは優良リゾートだと、サイト内で認知され消費者が次のリゾートを選ぶための一基準となる。
〇 iPhone・Androidアプリも利用可能。

スイス・ツェルマット（4.1星）

1. スキー場のスペック（サイズ、リフト数、降雪等）
2. スキー場周辺の状況（アクセス、サービス等）
3. スキー対象者（初心者／上級者、家族連れ等）

※詳細は次頁に掲載
（参考）「Skiresort.info」の概要（ランキング評価項目）

■ 「Skiresort.info」では、サイト運営会社のスタッフ等（インストラクター資格等、特に資格を保有していない）1〜2名が各リゾート地域を訪問し、以下の評価項目（3分類18項目）ごとに0星〜5星を採点。
■ 総合評価は、分類1の5項目の採点を2倍に評価し、分類2の8項目、分類3の5項目の採点と合わせて加算平均値を算出。

<table>
<thead>
<tr>
<th>1. 最上位評価基準</th>
<th>評価の着目点</th>
<th>2. 追加評価基準</th>
<th>評価の着目点</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>Ski resort size</td>
<td>コース総延長距離、コース数、リフト数、最大標高差等</td>
<td>Access, on-site parking</td>
<td>アクセスのしやすさ、主要道路からの距離、駐車場等</td>
</tr>
<tr>
<td>スキー場のサイズ</td>
<td></td>
<td>Orientation (trail map, information boards, sign-postings)</td>
<td>コースマップの掲示、チケットデスク等でのマップの入手しやすさ、掲載コンテンツ等</td>
</tr>
<tr>
<td>Slope offering, variety of runs</td>
<td>コースのバリエーション、コースの幅、コースの長さ、ナイター等</td>
<td>Cleanliness and hygiene</td>
<td>見た目の清潔さ、ごみ等の清掃、清潔さの促進、トイレのきれいさ等</td>
</tr>
<tr>
<td>スキー場のコース</td>
<td></td>
<td>Environmentally friendly ski operation</td>
<td>雪不足の際のコース制限、エネルギー効率のよいリフト、カーフリー制度、影響実績等</td>
</tr>
<tr>
<td>Lifts and cable cars</td>
<td>リフトの快適さ、リフトの新しさ、リフトの容量、リフトのアクセス性等</td>
<td>友好性 of staff</td>
<td>スタッフや従業者の親切さ、挨拶等</td>
</tr>
<tr>
<td>リフト・ゴンドラ</td>
<td>Snow reliability</td>
<td>Mountain restaurants, ski huts, gastronomy, 食事</td>
<td>レストラン数、場所、食事のバリエーション、食事や飲み物の品質、スタッフや従業者の親切さ等</td>
</tr>
<tr>
<td>雪の信頼性</td>
<td></td>
<td>Nature</td>
<td>バタースキーのスペース、パーの数、雰囲気等</td>
</tr>
<tr>
<td>Slope preparation</td>
<td>マウンテンリート、スキー場の管理、障害物の除去等</td>
<td>Accommodation offering directly at the slopes and lifts</td>
<td>コースやリフトに直結した宿泊施設、ベッド数等</td>
</tr>
<tr>
<td>スキー場のコースの管理</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

3. 特別な関心のための評価基準

<table>
<thead>
<tr>
<th>Families and children</th>
<th>評価の着目点</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>家族と子供</td>
<td>子供向けの施設、乳幼児の預かりサービス、マスク等</td>
</tr>
<tr>
<td>Beginners</td>
<td>初心者向けコース、練習コース、初心者向けパス、スキースクール等</td>
</tr>
<tr>
<td>Advanced skiers, freeriders</td>
<td>バタースノーエリア、モーグルコース、難易度が高いコース等</td>
</tr>
<tr>
<td>上級者</td>
<td>スノーパークのサイズや特徴等</td>
</tr>
<tr>
<td>Snow parks</td>
<td>Cross-country skiing and trails</td>
</tr>
<tr>
<td>スノーパーク</td>
<td>クロスカントリースキー等</td>
</tr>
</tbody>
</table>

Copyright © 2015 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
サイト「Skiresort.info」の総合評価のランキング上位のリゾートは以下のとおり。
参考として、日本で評価対象となっている5つのリゾート（新潟県の一部のみ対象）の総合評価を併記する。

### 世界

<table>
<thead>
<tr>
<th>順位</th>
<th>大陸名</th>
<th>国・地域名</th>
<th>リゾート名</th>
<th>総合評価</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>歴史</td>
<td>オーストリア</td>
<td>Kitzbuehel (キッツビュール)</td>
<td>4.8</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>歳史</td>
<td>オーストリア</td>
<td>St. Anton am Arlberg-St. Christoph-Stuben (サンクト・アントン・アールベルク／セントクリストフ・シュトゥーベン)</td>
<td>4.7</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>歳史</td>
<td>オーストリア</td>
<td>Kaltenbach/Hochzillertal-Hochfuegen (スキオパティカル) (カルテナッハ／ホーホー・ツィラヘルタール－ホーホ・フーゲン)</td>
<td>4.7</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>北米</td>
<td>カナダ</td>
<td>Whistler Blackcomb（ウィスラー・ブラックコム）</td>
<td>4.7</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>歳史</td>
<td>オーストリア</td>
<td>Soelden（ゼルデン）</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>歳史</td>
<td>イタリア</td>
<td>Groden (Val Gardena)（スローデン[ヴァル・ガルダーナ]）</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>歳史</td>
<td>オーストリア</td>
<td>Saalbach Hinterglemm Leogang Fieberbrunn (Ski Circus)（サールバッハ・ヒンターグレム・レオギャング・フィーバープルン）</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>歳史</td>
<td>オーストリア</td>
<td>SkiWelt Wilder Kaiser-Brixental（ヴィーダーケイザー）</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>歳史</td>
<td>オーストリア</td>
<td>Zillertal Arena（ツィラタール）</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>歳史</td>
<td>オーストリア</td>
<td>Lech-Zürs-Warth-Schröcken（レッヒ・ツュルス・ワークス・シュレッケン）</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>歳史</td>
<td>フランス</td>
<td>Les 3 Vallées（レトロア・ヴァレー）</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>歳史</td>
<td>オーストリア</td>
<td>Serfaus-Fiss-Ladis（セアファウス・フィス・ラディス）</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>北米</td>
<td>アメリカ</td>
<td>Vail（ベイル）</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>歳史</td>
<td>フランス</td>
<td>Espace Killy (Val d'Isère-Tignes)（ヴァルディゼール・ティグネ）</td>
<td>4.6</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 日本

<table>
<thead>
<tr>
<th>順位</th>
<th>リゾート名</th>
<th>総合評価</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>113</td>
<td>Naeba (Mt. Naeba)</td>
<td>3.9</td>
</tr>
<tr>
<td>151</td>
<td>Gala Yuzawa-Ishiuichi Maruyama (ガラ湯沢・石打丸山)</td>
<td>3.7</td>
</tr>
<tr>
<td>238</td>
<td>Mizumata-Kagura-Tashiro (Mt. Naeba) (みつまた〜かぐら〜田代[苗場山])</td>
<td>3.4</td>
</tr>
<tr>
<td>258</td>
<td>Naspa Ski Garden (ナスパスキー・ガーデン)</td>
<td>3.3</td>
</tr>
<tr>
<td>998</td>
<td>Nunoba/Yuzawa Kogen (布場／湯沢高原)</td>
<td>3.0</td>
</tr>
</tbody>
</table>
（参考）「Skiresort.info」の概要（ランキング例）

<table>
<thead>
<tr>
<th>No</th>
<th>分類</th>
<th>評価項目</th>
<th>キッツビューロ（総合4.8星）</th>
<th>ツェルマット（61位：総合4.1星）</th>
<th>苗場（113位：総合3.9星）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>分類1.</td>
<td>スキー場のサイズ</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>最上位評価項目</td>
<td>スキー場のコース</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td></td>
<td>リフト・ゴンドラ</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td></td>
<td>雪の信頼性</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td></td>
<td>スキー場のコースの管理</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>分類2.</td>
<td>アクセス、駐車場等</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>2 ★★★★★★</td>
<td>3 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>追加評価項目</td>
<td>業内表示等</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td></td>
<td>清掃・衛生</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td></td>
<td>環境への配慮</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>3 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td></td>
<td>スタッフの親切さ</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>3 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td></td>
<td>食事</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>3 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td></td>
<td>アフタースキー</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>2 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>13</td>
<td></td>
<td>コースやリフトに直結した宿泊施設</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>3 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>14</td>
<td>分類3.</td>
<td>家族と子供</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>15</td>
<td>特別な関心のための評価項目</td>
<td>初心者</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>3 ★★★★★★</td>
<td>3 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>16</td>
<td></td>
<td>上級者</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>17</td>
<td></td>
<td>スノーパーク</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>4 ★★★★★★</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
</tr>
<tr>
<td>18</td>
<td></td>
<td>クロスカントリースキー等</td>
<td>5 ★★★★★★</td>
<td>2 ★★★★★★</td>
<td>1 ★★★★★★</td>
</tr>
</tbody>
</table>
2. スノーリゾート地域の地域開発の取組例 （スイス・フランス）

スイスのツェルマットでは、古くから「カーフリーリゾート」の理念を掲げ、リゾート地域内の自動車の交通を制限する一方で、公共交通機関を整備している。

フランスのシャモニー・モンブランでも、近年、環境保全に対する取組として、「エスパス・モンブラン・プロジェクト」を実施。

(スイス)ツェルマットの「カーフリーリゾート」
(Car-free resort)

1947年の村民による「域内車両禁止」の決定から生まれ、域内は登山列車やロープウェイ、ゴンドラ等の多種にわたる交通網が整備されており、来訪者の利便性は十二分に確保されている。

[引用・リゾートとしてのニセコ地域の展望（JETRO）]

ツェルマットへの自動車の移動は、ツェルマットから5kmの距離にあるテシュ（Täsch）以内は制限されているが、タクシー会社が運営する鉄道が定期的に走っている。

[引用・Zermatt matterhorn HP]

(フランス)シャモニー・モンブラン
「エスパス・モンブラン・プロジェクト」

温室効果ガス削減、気候変動への適応を目的とし、持続可能な観光開発の概念に基づいて、イタリア、スイス等の周辺諸国と連携して実施している取組み。地域交通の制限、ゴミの分別処理、建物の建築制限等を行っている。

○既存の鉄道を再活性化し、自家用車ではなく公共交通機関の利用を促進。観光客が地域の宿泊施設に宿泊した際に無料となるカードを発行する制度がある。

○建物の建築制限では、企業の乱開発防止に効果があった。ただし、一方で、不動産価格が高騰し、市民が市外に移転せざるを得ない状況になっている。

[引用・ヨーロッパ最高峰モン・ブラン麓の先進的な観光・環境政策（CLAIRパリ事務所）]

Copyright © 2015 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
2. スノーリゾート地域の地域開発の取組例（アメリカ）

アメリカのコロラド州には、代表的なスノーリゾート地域である「ベイル」と「アスペン」が隣接しているが、「ベイル」は自由な地域開発を促進しており、近代的な街並みが広がっている一方で、「アスペン」は1940年後半の再開発以降、景観保護に関する規制等を厳しく定め、かつてのヴィクトリア朝風潮の街並みを再現し、景観を維持・管理した街づくりを進めている。

<table>
<thead>
<tr>
<th>ベイル（アメリカ・コロラド州）</th>
<th>アスペン（アメリカ・コロラド州）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>○ コロラド州ロッキー山脈に囲まれる高級リゾート。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>○ 企業投資により自由に開発が進み、自由な街づくり。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>○ アフタースキーの環境が充実しており、「ベイルヴィレッジ」では</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>約300店の幅広い種類の飲食店が営業している。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>また、朝6時から深夜12時まで5～10分間隔で無料巡回バスが</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>走っており、リフト、宿泊施設や飲食店等を自由に移動できる。</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

[引用・VAIL HP]

[引用・ASPEN HP]

Copyright © 2015 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
3. 欧州のスノーリゾート地域の例

ヨーロッパアルプスの広域連合体で、スイス、オーストリア、フランス、ドイツから構成される地域として、12地域からなる「BOTA：Best of the Alps」を中心に、欧州には多くのスノーリゾートが分布している。

「Skiresort.info」には、欧州で3,434箇所のスノーリゾートが登録されている。

【シャモニー・モンブラン（フランス）】

- 地域: シャモニー・モンブラン市
- 人口: 13,816人
- 年間観光客数: 約4,000,000人（うち約2,000,000人が冬季）
- リフト・ボンドラ数: 72基
- コース数: 不明
- コース総滑走距離: 170km
- 最大標高差: 2,800m

- 欧州の最高峰モンブラン（標高4,810m）の麓にあるリゾート地。
- 1741年に2人の英国人が発見、1924年に第1回冬季五輪が開催された。
- 夏は登山やハイキング、冬はスキー等、老若男女問わず高い人気。
- 日帰り客やパースカーの団体客も訪れる。
- オフピステ（非圧雪面）やアルペンティエール氷河を楽しむことができる。
- 市の約95%の住人が何らかの形で観光業に従事している。
- 1978年に山梨県富士吉田市が姉妹都市として結び付け。
- 近年、環境保全のための「エスパス・モンブラン・プロジェクト」を実施。

「エスパス・モンブラン・プロジェクト」

温室効果ガス削減、気候変動への対策を目指し、持続可能な観光開発の概念に沿って、イタリア、スイス等の周辺諸国と連携して実施している取組。地域交通の制限、ゴミの分別処理、建物の建築制限等を行っている。

- 既存の鉄道を再活性化し、自家用車ではなく公共交通機関の利用を促進。
- 観光客が地域の宿泊施設に宿泊した際に無料となるカードを発行する制度がある。
- 建物の建築制限では、企業の開発防止に効果があるが、不動産価格が高騰し、市民が市外に移転せざるを得ない状況になり、対策を進めている。

[引用: ヨーロッパ最高峰モンブラン麓の先進的な観光・環境政策（CLAIR/バリー事務所）]

Copyright © 2015 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
3. 欧州のスノーリゾート地域の例

### トロワパレー（フランス）

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>価値説明</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地域</td>
<td>サヴァ県（クーシュベル, メリベル, バルトランス）</td>
</tr>
<tr>
<td>人口</td>
<td>約420,000人</td>
</tr>
<tr>
<td>年間観光客数</td>
<td>不明</td>
</tr>
<tr>
<td>リフト・ゴンドラ数</td>
<td>200基以上</td>
</tr>
<tr>
<td>コース数</td>
<td>321</td>
</tr>
<tr>
<td>コース総滑走距離</td>
<td>600km</td>
</tr>
<tr>
<td>最大標高差</td>
<td>2,130m</td>
</tr>
</tbody>
</table>

- 世界最大級のスキー場。
- クーシュベル、メリベル、バルトランスの3つの谷に8つのスキー場。
- クーシュベルは高級リゾート、メリベルはアルペールビル冬華五輪の会場。
- バルトランスでは一年中水スキーが滑走可能。
- スキー場の85%は標高2,000m超、70%程度は森林限界を超えた標高にある。
- 1枚のリフトパスで全てのゴンドラ、リフトを乗り継ぎ可能。
- 宿泊施設等からすぐにリフトに乗ることができるスキーイン・アウトが基本であり、街の建物の電車を複数の高速リフトが通っている。

### ツェルマット（スイス）

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>価値説明</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地域</td>
<td>ツェルマット村</td>
</tr>
<tr>
<td>人口</td>
<td>約5,600人</td>
</tr>
<tr>
<td>年間観光客数</td>
<td>約1,700,000人</td>
</tr>
<tr>
<td>リフト・ゴンドラ数</td>
<td>54基</td>
</tr>
<tr>
<td>コース数</td>
<td>116</td>
</tr>
<tr>
<td>コース総滑走距離</td>
<td>360km</td>
</tr>
<tr>
<td>最大標高差</td>
<td>2,200m</td>
</tr>
</tbody>
</table>

- マッターホルン等の38峰もの4,000m級の山々に囲まれている。
- 親子3世代が訪れる高いリピート率を誇る。
- 歴史ある登山鉄道で3,100mの絶景の展望台に上る。
- 1994年に新潟県妙高市が姉妹都市として結ばれた。
- 地域経営の考えに基づき戦略的マーケティングを行う。
- ツェルマット観光局とブルガーガマインデ・ツェルマット（地域共同体）が中核となり、観光振興に向けた地域ぐるみの活動を展開している。
- 1947年から域内ガソリン車が禁止されている「カーフリーリゾート」として知られている。

[引用・リゾートとしてのニセコ地域の展望（JETRO）]

「カーフリーリゾート」（Car-free resort）
1947年に村民による「域内車両禁止」の決定から生まれ、域内は登山列車やロープウェイ、ゴンドラ等の多種にわたる交通網が整備されており、来訪者の利便性は十二分に確保されている。

Copyright © 2015 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
3. 欧州のスノーリゾート地域の例

### サンアントン (オーストリア)
- 地域: サンアントン市
- 人口: 2,426人
- 年間観光客数: 1,100,000人以上
- リフト・ゴンドラ数: 110基
- コース数: 不明
- コース総滑走距離: 380km
- 最大標高差: 1,500m
- アールベルク州はサンアントン、レッヒ等の5つのリゾートがスキーバンクの地として気品あるリゾートを形成。
- アルペンスキー世界選手権等の開催地としても有名。
- サンアントンは180kmに及ぶ広大なオフピース(非圧雪面)を楽しめる。
- 1901年に世界初のスキースクール「アールベルク・スキークラブ」を創設。
- 1971年に野沢温泉村が姉妹都市として姫紫した。

### キッツビュール (オーストリア)
- 地域: キッツビュール市
- 人口: 8,242人
- リフト・ゴンドラ数: 46基
- コース数: 不明
- コース総滑走距離: 173km
- 最大標高差: 1,200m
- チロル州にあり、オーストリアでは、西のサンアントンと並ぶ東のスノーリゾート地域の例。
- 1831年より国際的に有名なアルペンの大会、「ハーベンツム大会」 (三つクラシックレースの一つ)を開催しており、アルペンスキーの聖地と言われる。
- 冬季もゴルフ、スポーツや文化イベント、テニス大会等で多くの観光客が訪れる。
- 1963年に山形県山形市が姉妹都市として姫紫した。

### クラン＝モンターナ (スイス)
- 地域: ヴァリス州
- 人口: 1万5,500人
- 年間観光客数: 不明
- リフト・ゴンドラ数: 不明
- コース数: 不明
- コース総滑走距離: 140km
- 最大標高差: 1,500m
- ヴァリス州を代表する高級高原リゾート。
- スキーに加え、夏季等のゴルフが盛んで、「オメガマスターズ」大会 (ヨーロッパ及びアジアのゴルフツアー) を開催している。
- 1987年にアルペンスキー世界選手権を開催。
- スイスの他の山岳リゾートにはない都会的な雰囲気の街並みで、カジノやブランドブティック等が並ぶ。

Copyright © 2015 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
4. 北米のスノーリゾート地域の例

北米大陸では、カナダ、アメリカにスノーリゾート地域が多く分布している。スノーリゾート地域の例は以下の通り。

- 「Skiresort.info」には、北米大陸で758箇所のスノーリゾートが登録されている。

ウィスラー・ブラッコム（カナダ）

- 地域：ウィスラー市
- 人口：10,000人
- 年間観光客数：2,700,000人（うち1,190,000人が冬季）
- リフト・ゴンドラ数：38基
- コース数：200
- コース総滑走距離：200km
- 最大標高差：1,632m

- 1975年に「ウィスラー〜リゾート自治体法」に基づき新たな自治体が設立された。
- 成長管理の概念に基づき、開発と自然環境保全を両立を実現。
- バリアフリータウンとして設計され、車の通行を禁止。
- 宿泊容量は30,000人、高級ホテルに加え、長期滞在に便利なコンドミニアムが充実。
- 2010年バンクーバー冬季五輪を契機としてインフラやサービスを整備。
- ウィスラー山とブラッコム山を世界最長ゴンドラ「PEAK2PEAK」で結ぶ。
- 雪質はややウェットだが豊富な降雪。オフピステ（非圧雪面）や氷河が人気。
- 1999年に軽井沢町と姉妹都市を締結。

[引用：ウィスラー観光局 HP]
4. 北米のスノーリゾート地域の例

### ベイル（アメリカ・コロラド州）

- 地域: ベイル
- 人口: 5,328人
- 年間観光客数: 1,700,000人
- リフト・ゴンドラ数: 25基
- コース数: 193
- コース総滑走距離: 195km
- 最大標高差: 1,052m

- コロラド州ロッキー山脈に囲まれた高級リゾート。
- 標高2,500mと高く、降雪が安定し11月から滑走可能。
- 高地で乾燥しており、雪質は上質のドライパウダー。
- 企業資金により自由に開発が進み、自由な街づくり。
- アフタースキーの環境が充実しており、「ベイルヴィレッジ」では約300店の幅広い種類の飲食店が揃っている。
  また、朝6時から深夜12時まで5〜10分間隔で無料巡回バスが走っており、リフト、宿泊施設や飲食店等を自由に移動できる。

### アスペン（アメリカ・コロラド州）

- 地域: アスペン市
- 人口: 6,400人
- 年間観光客数: 1,500,000人
- リフト・ゴンドラ数: 8基
- コース数: 91
- コース総滑走距離: 20km
- 最大標高差: 998m

- 4つの山から構成される集合スキー場。
- 山頂(3,777m)から全方位に滑走面が広がる。

- コロラド州の高級リゾート。富裕層が別荘を構える。
- 1870年代に銀の採掘等で都市が発展した後、銀の大暴落で人口減に追い込まれたが、1930年代後半からのスキー場開発で世界的な規模のスノーリゾートとして再生した。
- 都市の再開発に際し、19世紀後半のビクトリア朝風の景観に統一して開発を進め、現在でも景観保護のための開発に関する規制が厳しく定められている。
- 街にはブティックが並びラグジュアリーな雰囲気のリゾート。
- 4つの山で利用できる共通のリフト券を発行し、観光客は無料シャトルバスで移動可。
4. 北米のスノーリゾート地域の例

### ベアパレー (アメリカ・カルフォルニア州)
- 地域：ベアパレー
- 人口：5,172人
- 年間観光客数：不明
- リフト・ゴンドラ数：8基
- コース総滑走距離：67km
- 最大標高差：572m

- カルフォルニア州の高級リゾート。
- スキーコースの中に高級の別荘やホテルが併設されている。
- 約888haのスキーセンターに8基のリフトと75のコースを設置。
- 初心者用のコースから上級者用コースのグリズリーボウルまで。
- ナショナル・シーンック・バイウェイ (National Scenic Byway) 指定により車道の幅を制限している。
  
  → National Scenic Byway: その町の景観を壊さない為の道路開発における規制。
- 夏季にはベアパレー・ミュージックフェスティバル等を開催。

### スノーバード (アメリカ・ユタ州)
- 地域：スノーバード
- 人口：73,387人
- 年間観光客数：不明
- リフト・ゴンドラ数：11基
- コース総滑走距離：103km
- 最大標高差：883m

- テキサス州の石油富豪ディック・バース氏が設立。
- ユタ州で最も標高が高く (標高 978m)、自然の斜面。
- 標高 2,486m のベースエリアからロープウェイ「トラム」で標高 3,352m のヒドゥン・ピークまで移動可能。
- コース数100本で、初心者も上級者も楽しめる。
- 上質のパウダースノーを通せる。
- ヘリスキー（ヘリコプターで山頂まで登り、スキーで下山）やスノーキャット（雪上車）も楽しめる。

### バークシティ (アメリカ・ユタ州)
- 地域：バークシティ市
- 人口：7,962人
- 年間観光客数：不明
- リフト・ゴンドラ数：58基
- コース数：487
- コース総滑走距離：290km
- 最大標高差：969m

- ユタ州の大衆リゾートであるバークシティマウンテン、高級リゾートのディアパレー、広大なゲレンデを擁するキャニオンズの3つのリゾートからなる。
- 毎年積雪量は約9mに達し、最高の雪質との評判。
- 子供や70歳以上の高齢者は無料でバークシティ内を滑走でき、外国人も個人のパスポートを提示することにより無料となる。

Copyright © 2015 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
5. 日本のスノーリゾート地域の例

- 日本では、ニセコ地域や白馬地域に数多くの外国人客が訪れています。
- また、苗場は100万人前後と国内最大の集客を誇る。

ニセコ（北海道）

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>詳細</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地域</td>
<td>ニセコ町（人口4,893人）、倶知安町（人口15,687人）、蘭越町（人口4,929人）</td>
</tr>
<tr>
<td>年間観光客数</td>
<td>ニセコ町159万3千人（平成26年度、年間）、73万4千人（平成26年度、冬季：12～3月）、倶知安町153万9千人（平成26年度、年間）、77万5千人（平成26年度、冬季：12～3月）、蘭越町77万4千人（平成26年度、年間）、15万人（平成26年度、冬季：12～3月）</td>
</tr>
<tr>
<td>リフト・ゴンドラ</td>
<td>（スキー場計）32基</td>
</tr>
<tr>
<td>コース数</td>
<td>（スキー場計）78</td>
</tr>
<tr>
<td>コース総滑走距離</td>
<td>不明</td>
</tr>
<tr>
<td>最大標高差</td>
<td>740m（ニセコアンヌプリ）、940m（ニセコグラン・ヒラフ）、1,000m（ニセコHANAZONEリゾート）、890m（ニセコビレッジ）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

- 北海道の南西部に位置する、アジア最大規模のスキーリゾート。
- ニセコアンヌプリ山（標高1,308m）の裾野に、「ニセコアンヌプリ」、「ニセコビレッジ」、「ニセコグラン・ヒラフ」、「ニセコHANANOリゾート」が広がる。
- パウダースノーを求め、オーストラリア等、インバウンド客が数多く訪れる。
- インバウンド促進のため、北海道運輸局、ニセコ町、倶知安町、北海道スキー・雪上運動協議会、北海道、北海道観光振興機構が実行委員会を組織して、「Hokkaido Snow Travel Expo 2014 in NISEKO」を開催。アジア、欧州、北米、欧州の16市場からメディア6社9名、旅行会社等42社42名を集め、506件の販売会等を実施。
- ニセコナイティドで2014-2015シーズンより「EPICシーズンパス」に参入。
- オフビスキー（非圧雪面）に対応した「ニセコルール」を設けるなど国内で先駆けた取り組みを進めている。
- スキー場付近は海外資本による土地買収、コンドミニアム建設等の開発が活発。
- ニセコ町では、景観条例を踏まえた町民との意見交換をしつつ、慎重に開発を進めている。
5. 日本のスノーリゾート地域の例

### 白馬（長野）
- 地域: 大町市 (人口28,917人), 白馬村 (人口8,987人), 小谷村 (人口3,069人)
- 年間観光客数: 白馬村2,222,200人 (平成28年度/年間), 1,093,700人 (平成28年度/冬季: 12月〜3月)
- リフト・ゴンドラ数: 61基, コース数: 不明
- コース総滑走距離: 25.3km, 最大標高差: 1,071m
- 長野県の北西部に位置する白馬スキー・リゾートは、北アルプス白馬連峰の白馬岳・杓子岳・白馬鍾ヶ岳など3000m近い急峻な山々が連なる美しい山岳景観を誇る。
- インバウンド促進のため「HAKUBA VALLEY」として地域全体でPRを行う。
- 日本最大規模のパワフルスキー場は、1998年長野五輪会場。
- 山頂の標高3,527mからベースまで標高差1,052mで、193コースがある。
- HAKUBAVALLEY (白馬村・小谷村・大町市) にある10スキー場で、共通リフト券で無料シャトルバスを運行する取組がなされている。
- オーストラリアやアジアを中心にインバウンドが年々増加しており、インバウンド向けの地域連携 (人材育成、長期滞在者の周遊ニーズへの対応等) を進めている。

### 苗場（新潟）
- 地域: 湯沢町, 人口: 8,137人
- 年間観光客数: 4,321,900人 (平成26年度/年間、2,569,000人 (平成23年度/冬季のみ)
- リフト・ゴンドラ数: 13基, コース数: 22, コース総滑走距離: 不明 (最長滑走距離4,000m)
- 最大標高差: 889m
- 来場者数は国内でトップクラス。日本を代表するウィンター・リゾート。
- リフト・ゴンドラ13基, 22コース, 標高1,789m, ベース900m。
- ファミリー向け, 若者向けなどの様々なプログラム（キッズフリープログラム等）や、
  イベント（苗場雪まつり花火大会等）を実施している。
- 日帰り専用のスキーセンター「N-Plateau」(エヌ・プラトー) がある。
- 苗場スキー場は雪が豊富、国内最大の全長5,481mのドラゴンドライにより
  2つのスキー場間の行き来が可能。
- 2015年冬シーズンから、かぐらスキー場・かすみスキー場の連携で、国内最長の全長5,481mのドラゴンドライにより
  2つのスキー場間の行き来が可能。
- 夏に国内最大規模の野外音楽イベント「フジロックフェスティバル」が開催。
- 国内9ヶ月コーススキー・リゾートで利用できるプレミアムシーズンチケット（共通リフト券）を販売している。
6．その他の海外のスノーリゾート地域の例

ヨンピョンリゾート（韓国）
- 地域：江原道平昌郡
- 人口：46,531人
- 年間観光客数：不明
- リフト・ゴンドラ数：15基
- コース数：18
- コース総滑走距離：29km
- 最大標高差：738m
  - 2018年冬季五輪開催地「平昌」の国内最大で一番歴史のあるリゾート。
  - 頂上からベースまで最長約5km。
  - 高のホテルには美味しい韓国料理を提供するレストランがある。
  - ドラマ「冬のソナタ」の舞台で、3泊4日でスキーセッションや韓流スターと触れ合うイベント商品（Fun SkiやGo Go Ski）を企画。

[引用・Yong Pyong HP]

吉林省松花湖スキー場（中国）
- 地域：吉林市
- 人口：433万人
- 年間観光客数：不明
- リフト・ゴンドラ数：2基
- コース数：32
- コース総滑走距離：29km
- 最大標高差：587m
  - 松花湖（ショウカク）スキー場は（株）プリンスホテルが運営業務委託契約を2013年7月に締結。2014年12月開業。
  - 中国では数少ない、初級者から山頂から滑走できる（最長コース4,000m）。
  - 国際大会公認コースとしての認定が取得できるコース設計。

[引用・松花湖スキー場HP]

万龍スキー場（中国）（ワンロンスキーリゾート）
- 地域：張家口市
- 人口：469万人
- 年間観光客数：約3,000人
- リフト・ゴンドラ数：7基
- コース数：不明
- コース総滑走距離：21km
- 最大標高差：不明
  - 2004年11月にオープン。2022年の冬季五輪の開催会場。
  - 河北省張家口市の郊外に位置し、北京から車で2時間半程度の距離。
  - リフト7基、コース数22の総延長は21kmと、中国有数の大規模スキー場。
  - 山頂の標高が2,110mで雪質が良い。
  - 2010年に（株）加藤観光が業務提携。
6. その他の海外のスノーリゾート地域の例

- 欧州や北米のスノーリゾートと比べると規模は劣るが、その他の大陸にも以下のようなスノーリゾートがある。

**スノーウィー・マウンテンス（オーストラリア）**
- 地域：ジェンダピレ市（スノーウィー・マウンテンズ地域）
- 人口：34,500人
- 年間観光客数：約3,000,000人
- リフト・ゴンドラ数：117基
- コース数：不明
- コース着滑走距離：117km
- 最大標高差：不明

  - ペリシャー・ブルーとストレートの2つのスキー場が隣接。
  - ペリシャー山（標高2,054m）を中心にスキー場が広がり、南半球最大規模を誇る。
  - シドニーから車で6時間程度、キャンペラから2時間程度。

**ファカババ・トゥロア（ニュージーランド）**
- 地域：ルアベ自治区
- 人口：13,150人
- 年間観光客数：201,949人（2010年）
- リフト・ゴンドラ数：14基（ファカババ）、9基（トゥロア）
- コース数：不明
- コース着滑走距離：100km
- 最大標高差：670m（ファカババ）、690m（トゥロア）

  - ルアベ山（Mt. Ruapehu）にあるスキーリゾートで、オークランドから335km離れています。
  - 最大標高差：670m（ファカババ）、690m（トゥロア）。
  - 総面積：448ha（ファカババ）、405ha（トゥロア）。

Copyright © 2015 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
6. その他の海外のスノーリゾート地域の例

- 欧州や北米のスノーリゾートと比べると規模は劣るが、その他の大陸にも似たようなスノーリゾートがある。

<table>
<thead>
<tr>
<th>ヴァジェネバド (チリ)</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地域: サンティアゴ市</td>
</tr>
<tr>
<td>リフト・ゴンドラ数: 14基</td>
</tr>
<tr>
<td>最大標高差: 700m</td>
</tr>
</tbody>
</table>

- ヴァジェネバド、エルコロド、ラ・バルバの3つのスキー場。
- チリの首都サンティアゴから車で2時間程度。
- 場所は標高5,430mのプロモ山の稜線に広がり、総面積1万ha。
- ヴァジェネバドスキー場は高級リゾートで標高3,025mの地点に3つ星〜5つ星ホテルが並び、高級レストランがある。

<table>
<thead>
<tr>
<th>カテドラル (アルゼンチン)</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地域: サンティアゴ市</td>
</tr>
<tr>
<td>リフト・ゴンドラ数: 34基</td>
</tr>
<tr>
<td>最大標高差: 1,150m</td>
</tr>
</tbody>
</table>

- アルゼンチンにおいて特に有名なスキー場。
- アルペンスキー、フリースタイルスキーの大会が開催される。

[引用: Valle Nevado HP]
[引用: Catedral HP]
参考文献一覧

＜シャモニ－＝モンブラン＞
- 「BOTA : The Best of The Alps HP」
  (http://www.bestofthealps.com/en/)
- 「イモニック（最高峰モン・ブランの麓の先進的な観光・環境施策）」
  (http://www.clair.or.jp/j/forum/c_mailmagazine/201201/2-7.pdf)
- 「シャモニ－モンブランの夏2014」
  (http://www.chamonix.com/pdf/japanese-brochure-chamonix.pdf)
- 「フランス共和国 シャモニ－モンブランの市について」

＜ツェルフマット＞
- 「BOTA : The Best of The Alps HP」
- 「第5章：リゾートとしてのニセコ地域の将来展望」

＜キチシュュ＞
- 「BOTA : The Best of The Alps HP」
- 「200 SNOW REPORTS」
  (http://snow-reports.net/abroad-austria-1.html)

＜ウスカー・プラット＞
- 「第5章：リゾートとしてのニセコ地域の将来展望」

＜ベイル、アスペン＞
- 「大人のスキー 2015 winter 世界をすべろう」
  （実業之日本社）
- 「プレスリリース EPICシーズンパスにニセコ全山が参加！（2014年4月1日）」

＜万能スキー場＞
- 「中国人民H P」
- 「世界のラグジュアリースキーリゾート SKI JOURNAL voyage永久保存版」
- 「イノビシノリゾート〜連続、フランス】」
  (http://www.acadesign.com/jr/dok/20150217-145750.pdf)
- 「世界のラグジュアリースキーリゾート SKI JOURNAL voyage永久保存版」

＜ノーザン・マウンテンズ＞
- 「ようこそシドニー シドニー在住者ノート シドニー現地&旅行情報」
  (http://www.yokoos-sydney.com/travel/snowymountain.shtml)
スノーリゾートの評価を行っているサイト「Skiresort.info」の評価例

〇平成29年3月現在、3,064箇所のスキー場に対し、441箇所は現地評価、2,623箇所はスキー場仕様に基づき、評価が行われている。
〇日本のスキー場は、最高位が苗場の161位で、次いで志賀高原248位、ルスツ、野沢温泉、ニセコユナイテッド、キロロが291位と続く。

<table>
<thead>
<tr>
<th>順位</th>
<th>リゾート名</th>
<th>国</th>
<th>評価</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1位</td>
<td>Kitzbühel/Kirchberg - KitzSki</td>
<td>オーストリア</td>
<td>4.8</td>
</tr>
<tr>
<td>2位</td>
<td>Ischgl/Samnaun - Silvretta Arena</td>
<td>オーストリア</td>
<td>4.7</td>
</tr>
<tr>
<td>2位</td>
<td>SkiWelt Wilder Kaiser-Brixental</td>
<td>オーストリア</td>
<td>4.7</td>
</tr>
<tr>
<td>2位</td>
<td>Kaltenbach - Hochzillertal/Hochfügen (Ski-optimal)</td>
<td>オーストリア</td>
<td>4.7</td>
</tr>
<tr>
<td>2位</td>
<td>St. Anton/St. Christoph/Stuben/Lech/Zürs/Warth/Schröcken - Ski Arlberg</td>
<td>オーストリア</td>
<td>4.7</td>
</tr>
<tr>
<td>2位</td>
<td>Whistler Blackcomb</td>
<td>カナダ</td>
<td>4.7</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>Saalbach Hinterglemm Leogang Fieberbrunn (Ski circus)</td>
<td>オーストリア</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>Sölden</td>
<td>オーストリア</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>Gröden (Val Gardena)</td>
<td>イタリア</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>St. Moritz – Corviglia</td>
<td>スイス</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>Arosa Lenzerheide</td>
<td>スイス</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>Zillertal Arena – Zell am Ziller/Gerlos/Königsleiten/Hochkrimml</td>
<td>オーストリア</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>Mayrhofen – Penken/Ahorn/Rastkogel/Eggalm</td>
<td>オーストリア</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>Schladming – Planai/Hochwurzen/Hauser Kaibling/Reiteralm (4-Berge-Skicircus)</td>
<td>オーストリア</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>Les 3 Vallées - Val Thorens/Les Menuires/Méribel/Courchevel</td>
<td>フランス</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>Serfaus-Fiss-Ladis</td>
<td>オーストリア</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>Vail</td>
<td>アメリカ</td>
<td>4.6</td>
</tr>
<tr>
<td>7位</td>
<td>Tignes/Val d'Isère</td>
<td>フランス</td>
<td>4.6</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>順位</th>
<th>リゾート名</th>
<th>国</th>
<th>評価</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>161位</td>
<td>苗場: Naeba (Mt. Naeba)</td>
<td></td>
<td>3.7</td>
</tr>
<tr>
<td>248位</td>
<td>志賀高原: Shigakogen Mountain Resort</td>
<td></td>
<td>3.5</td>
</tr>
<tr>
<td>291位</td>
<td>ルスツ: Rusutsu</td>
<td></td>
<td>3.4</td>
</tr>
<tr>
<td>291位</td>
<td>野沢温泉: Nozawa Onsen</td>
<td></td>
<td>3.4</td>
</tr>
<tr>
<td>291位</td>
<td>ニセコユナイテッド: Niseko United – Annupuri/Grand Hirafu/Nanasanna/Riisoku Village</td>
<td></td>
<td>3.4</td>
</tr>
<tr>
<td>291位</td>
<td>キロロ: Kiuro</td>
<td></td>
<td>3.3</td>
</tr>
<tr>
<td>324位</td>
<td>白馬八方尾根: Happo-One – Hakuba</td>
<td></td>
<td>3.3</td>
</tr>
<tr>
<td>324位</td>
<td>安比高原: Appi Kogen</td>
<td></td>
<td>3.3</td>
</tr>
<tr>
<td>394位</td>
<td>薩王温泉: Zao Onsen</td>
<td></td>
<td>3.2</td>
</tr>
<tr>
<td>394位</td>
<td>高篠スノーパーク: Takasu Snow Park</td>
<td></td>
<td>3.2</td>
</tr>
<tr>
<td>450位</td>
<td>かぐらスキーフ: Mitsumata/Kagura/Tashiro (Mt. Naeba)</td>
<td></td>
<td>3.1</td>
</tr>
<tr>
<td>450位</td>
<td>サホロリゾートスキーフ: Sahoro</td>
<td></td>
<td>3.1</td>
</tr>
<tr>
<td>450位</td>
<td>ふうの: Furano</td>
<td></td>
<td>3.1</td>
</tr>
<tr>
<td>450位</td>
<td>青森スプリング: Aomori Spring</td>
<td></td>
<td>3.1</td>
</tr>
</tbody>
</table>
（参考）スノーリゾートの評価を行っているサイト「Skiresort.info」の評価例（平成29年3月現在）

○欧州のスノーリゾート（例：キッツヒューレル）が18項目に基づいて評価される一方で、日本のスノーリゾートについては、例えば「ニセコユナイテッド」や「白马八方尾根」が、スキー場のサイズ、コースやリフト・ゴンドラの3項目で評価され、点数が低い。

<table>
<thead>
<tr>
<th>ニセコユナイテッド（アンヌプリ/グランドヒラフ/HANAZONO/ニセコ村</th>
<th>3.4つ星</th>
<th>Evaluation（ニセコユナイテッド）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>Evaluation based on facts: Niseko United - Annapuri/Grand Hirafu/Hanazono/Niseko Village</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>The evaluation Niseko United - Annapuri/Grand Hirafu/Hanazono/Niseko Village was prepared directly by Skiresort.info, the world's largest evaluation and test portal for ski resorts.</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>The evaluation is done as follows:</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>Evaluation criteria</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Ski resort size</td>
<td>スキー場のサイズ</td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Slope offering, variety of runs</td>
<td>スキー場のコース</td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★☆</td>
<td>Lifts and cable cars</td>
<td>リフト・ゴンドラ</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>白馬八方尾根</th>
<th>3.3つ星</th>
<th>Evaluation（白马八方尾根）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>Evaluation based on facts: Happo-One – Hakuba</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>The evaluation Happo-One – Hakuba was prepared directly by Skiresort.info, the world's largest evaluation and test portal for ski resorts.</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>The evaluation is done as follows:</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>Evaluation criteria</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★</td>
<td>Ski resort size</td>
<td>スキー場のサイズ</td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★</td>
<td>Slope offering, variety of runs</td>
<td>スキー場のコース</td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★</td>
<td>Lifts and cable cars</td>
<td>リフト・ゴンドラ</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>キッツヒューレル（オーストリア）</th>
<th>4.8つ星</th>
<th>Test result（キッツヒューレル）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>Test Kitzbühel/Kirchberg – Kitz Ski</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>Top evaluation criteria</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Ski resort size</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Slope offering, variety of runs</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Lifts and cable cars</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Slope preparation</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Snow reliability</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>Further evaluation criteria</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Access, on-site parking</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Orientation (trail map, information boards, signage)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Cleanliness and hygiene</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Environmentally friendly ski operation</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★</td>
<td>Friendliness of staff</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Mountain restaurants, ski huts, gastronomy</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★</td>
<td>Après-ski</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★</td>
<td>Accommodation offering directly at the slopes and lifts</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>Evaluation criteria for special interests</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Families and children</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Beginners</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Advanced skiers, freeriders</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Snow parks</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>★★★★★</td>
<td>Cross-country skiing and trails</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

スキー場のサイズ
スキー場のコース
リフト・ゴンドラ
雪の信頼性
スキー場のコースの管理
アクセス、駐車場等
案内表示等
清掃・衛生
環境への配慮
スタッフの親切さ
食事
アフタースキー
コースやリフト直結した食事
家族と子供
初心者
上級者
スノーパーク
クロスカントリースキー等

Copyright © 2017 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
事例①スイス／ツェルマット（Zermatt）

概要
■地域：ツェルマット村
■年間観光客数：約170万人
■最大標高差：2,200m
■コース数：116
■人口：約5,600人
■標高：4,478m（マッターホルン）
■リフト・ゴンドラ数：54基
■コース総滑走距離：360km

○ 欧州の5か国・12の高級通年リゾートからなる広域観光促進組織「Best of the Alps（通称BOTA）」の一つ。
○ 地域経営の考えにもとづき、地域が一体となって主導的にマーケティング活動を行っている。
○ マネジメントとマーケティングのしくみと体制があり、質を上げ続ける。また、休暇制度が導入されている。
○ 1947年に域内車両禁止とした「カーフリーリゾート」。登山列車、ロープウェイ、ゴンドラ等の交通網を整備。

＜BOTAの広域連合体による戦略的マーケティング＞
・5か国12の高級通年リゾート地により1989年に設立。
・各地域の地域性を生かした差別化を行い、観光促進を図る。

スイス：Zermatt（ツェルマット）
Grindelwald（グリンドルwald）St.
Moritz（サンモリッツ） Davos（ダボス）

オーストリア：Lech Zürs am Arlberg
(レックツルスアールベルク)
St. Anton am Arlberg（サンタントン）
Seefeld（ゼーフェルト）
Kitzbühel（キッツビューレル）

フランス：Megève（メジェヴ）
Chamonix Mont-Blanc（シャモン＝モント＝ブラン）

ドイツ：Garmisch-Partenkirchen（ガルミッシュ＝パートニンヒェン）

イタリア：Corinna d’Ampezzo（コルチナダナーパッツォ）

＜マネジメントとマーケティングのしくみと体制＞
・地域経営理念（ビジョン・バリュー・ミッション）の明確化。
・観光局（DMO・DMC）が地域マーケティングを担当。
・STP（注1）戦略（地域単位、事業者単位、商品単位など）
・宿泊事業者のカテゴリー分け（5〜1ツツ星）
・顧客データベース構築とCRM（注2）活用
・人材育成
(サービス提供者：スタッフ、インストラクター・ガイド等の教育)
・プログラム、ツアー等の体験型商品とサービスの進化

＜質を上げ続ける＞
・例：サービス品質を明示的に保証するシステム「Swiss Quality Label System」

＜休暇制度＞
・ILO（国際労働機関）132条約（注3）の批准、国際会計基準導入

[引用：山田桂一郎氏提供資料]
事例②フランス／シャモニー・モンブラン（Chamonix Mont-Blanc）

概要
地域：シャモニー・モンブラン
年間観光客数：約400万人
最大標高差：2,048m
コース数：不明
人口：約1万4千人
標高：4,810m（モンブラン）
リフト・ゴンドラ数：89基
コース総滑走距離：215km

○ 欧州の5か国・12の高級通年リゾートからなる広域観光促進組織「Best of the Alps（通称BOTA）」の一つ。
○ 夏は登山やハイキング、冬はスキー等でともに人気で、夏季、冬季の観光客数は約200万人数ずつ同程度。
○ 老若男女を問わず幅広い人気で、日帰り客やバスツアーの団体客も訪れている。
○ 近年、環境保全のため、「エスパス・モンブラン・プロジェクト」を実施している。

＜通年リゾートとして夏季、冬季ともに人気＞
夏の魅力は主に魅力的な観光資源が豊富で、通年リゾートとして人気がある。
冬季の魅力は雪と氷の絶景が見られる。

＜エスパス・モンブラン・プロジェクト＞
・温室効果ガス削減、気候変動への対策を目的として、持続可能な観光開発の概念に沿って、イタリア、スイス等の周辺諸国と連携して実施している取組。地域交通の制限、ゴミの分別処理、建物の建築制限等を行っている。
・地域交通の制限としては、既存の道路を再活性化し、自家用車ではなく公共交通機関の利用を促進。観光客が地域の宿泊施設に宿泊した際に、公共交通利用が無料となるカードを発行する制度がある。
・建物の建築制限では、都市の乱開発防止に効果があるが、不動産価格が高騰し、市民が市外に移転せざるを得ない状況になり、対策を進めている。

[引用：シャモニー・モンブランブローチャー（2016）]
[引用：ヨーロッパ最高峰モン・ブランルクの先進的な観光・環境政策（CLAIRパリ事務所）]
事例③カナダ／ウィスラー・ブラックコム (Whistler Blackcomb)

概要
■ 地域：ブリティッシュコロンビア州ウィスラー
■ 人口：約1万人
■ 年間観光客数：約270万人
■ 最大標高差：1,632m
■ コース数：200
■ 標高：2,284m（ブラックコム）
■ リフト・ゴンドラ数：38基
■ コース総滑走距離：200km

○ 1975年に「ウィスラーリゾート自治法」で自治体を設立。州主導型の成長型管理政策で開発と自然環境保全を両立。
○ 外資の投資を積極的に受け入れ、20を超えるホテル等が建設。また、積極的な不動産投資が行われている。
○ バンクーバーオリンピックの開催を契機に再整備し、バリアフリー等に対応したユニバーサルリゾート化を実現。
○ ウィスラー山とブラックコム山を世界最長ゴンドラ「Peak 2 Peak」で結ぶ。

州主導型の成長管理政策で開発と自然環境保全を両立
・長期的な都市計画や開発・建築規制ガイドラインによる地域の経済価値の向上。
・開発を前提としながら、自然環境・社会環境を損なうことなく、管理しつつ成長を続ける。

外資の投資を積極的に受け入れ
・ウィスラー・ビレッジに20を超えるホテル等が建設され、ヒルトン、ウェスティン（米国）、リステルグループ（日本）等の外国資本のホテル等が3割以上を占めている。
・不動産投資の3割は、米国やその他の国の購入者を占める。

バンクーバーオリンピックの開催を契機に再整備
・2010年バンクーバーオリンピック時には、男女スラローム、大回転、ボブスレー、リュージュ及びスケートン競技で使用。
・様々な公共交通機関でバリアフリー仕様の設備が用意されている。
・障がい者もアウトドアアクティビティを楽しめるプログラムを用意。

[引用：ブリティッシュコロンビア州HP]
### 事例④ アメリカ／ベイル（Vail）

#### 概要
- **地域**: コロラド州ベイル
- **年間観光客**: 約170万人
- **最大標高**: 1,052m
- **コース**: 193
- **人口**: 約5千人
- **標高**: 3,527m
- **リフト・ゴンドラ**: 33基
- **コース総滑走距離**: 195km

#### 高地で乾燥しており、雪質は上質のドラバイダーセ。広大な非圧雪のオフピステ（コース外滑走）も味わえる。
- 企業投資による自由な開発を推奨。自由なまちづくりが行われる高級リゾート。
- アフタースキーの環境が充実。ショッピングや飲食を楽しむことができる。
- 早朝から深夜まで使える無料巡回バスがあり、リフト、宿泊施設や飲食店等を自由に移動できる。

#### 上質なドライパウダーを、多様なコースで楽しめる
- 北米大陸高地3,000mに降る雪は乾燥しており、ドライパウダー。
- 広大な非圧雪のオフピステ（コース外滑走）を味わえる。
- コース幅が広く、なだらかな中級者用コースも多数ある。

#### 企業投資による自由な開発。アフタースキーが充実
- 企業投資による自由な開発が行われ、近代的な街並み。
- アフタースキーの環境が充実しており、250店以上のショップ、100店以上の飲食店が揃う。

#### 早朝から深夜まで使える無料巡回バス
- 朝6時から深夜12時まで
- 5〜10分間隔で無料巡回バスがあり、リフト、宿泊施設や飲食店等を自由に移動できる。

[引用：SKI AMERICA HP]

[引用：TOWN OF VAIL HP]
事例⑤ 中国／密苑雲頂楽園（Genting Resort Secret Garden）

概要
- 地域：河北省張家口市崇礼県
- 人口：約12万人
- 標高：2,100m
- 最大標高差：398m
- リフト・ゴンドラ数：22基 *予定
- コース数：87 *予定

○ マレーシアの大手リゾート開発業者が、2012年12月、総工費約5,200億円で開発。中国最大規模のスキー場。
○ 中国ではスキーが成長分野。スキー場が増加。2022年の冬季五輪招致成功後、競技人口も延べ1,250万人に到達。
○ 河北省張家口市は、北京の北西約160km地点にあり、2022年の冬季五輪開催地である。
○ 同社は、北安満郡白馬村や山ノ内町志賀高原の楽園事業者と、2015年に「友好交流・業務提携」を締結。

＜マレーシアの大手リゾート開発業者が開発した大規模スキー場＞
- マレーシア資本のジーティング・グループと中国企業の合弁会社が開発。
- 100平方キロメートルの用地に、スキー場の他、ホテルやスパリゾート、ゴルフ施設、スパ施設等が開発され、通年リゾート化に対応。
- 年間180万人の来場者数入を見込んで開発が行われた。
- 2018年〜2019年シーズンには、面積99km²、コース数87、リフト数22基まで拡張し、中国最大規模のスキー場となる予定。
- 北京〜河北省張家口市間は、高速道路の建設が進む。また、2019年には高速鉄道が開通する予定。完成すれば約50分のアクセスとなる見込み。

＜スキーが成長分野＞
- 「中国スキー産業白書」によると、中国のスキー人口は増加を続け、2015年のスキー人口は延べ1,250万人（2014年1,030万人）と、前年に比べて約21%増加。また、2022年冬季五輪の招致成功後、中国人のウィンタースポーツに対する関心が高まっている。さらに、2015年末で、国内スキー場は568ヶ所へ増加。

[引用：GENTING HONG KONG PRESS RELEASE
「Genting World hotel at Genting Resort Secret Garden is now open」]
スキー場現地調査（インバウンド）

野沢温泉村現地調査の調査概要

▲調査目的：インバウンド客の実態とニーズを把握すること。
▲調査方法：現地でのアンケート調査
▲調査対象：野沢温泉スキー場を訪れている外国人客
▲標本数：有効回収178名
▲調査期間：平成26年2月23日（日）～2月24日（月）

白馬村現地調査の調査概要

▲調査目的：インバウンド客の実態とニーズを把握すること。
▲調査方法：現地でのアンケート調査
▲調査対象：八方尾根スキー場を訪れている外国人客
▲標本数：有効回収217名
▲調査期間：平成27年2月25日（水）～2月27日（金）

＜「野沢温泉現地調査」の主な調査結果＞

〇回答者の性別は、男性64%、女性36%。年代は、20代32%、30代28%、40代19%、50代16%、60歳以上5.3%。
　職業は、「学生」19.2%、「医師」「エンジニア」8.3%、「弁護士」6.7%、「医療従事者」4.2%、「銀行家」「建築者」「経営者」3.3%。

〇国名は、「オーストラリア」69.7%、「ニュージーランド」6.7%、「イギリス」5.6%、「アメリカ」5.1%、「カナダ」2.8%の順。
　一方、現住所は、「オーストラリア」69.4%、「日本」11.2%、「ニュージーランド」7.1%、「香港」2.9%、「アメリカ」2.4%と、
　在日外国人も1割強含まれている。

〇野沢温泉の訪問目的は、「スキー」49.7%、「スノーボード」45.5%。

〇年収は、20万ドル（1ドル=120円で2,400万円）超が4人に1人程度で、回答者の平均年収は21万ドル程度の高額収入者。

〇今回の旅行全体の合計出費は、5,000ドル（1ドル=120円で60万円）超が4人に1人程度で、回答者の平均出費は6,000ドル超と、
　大きな消費が見込める。そのうち、野沢温泉訪問に関する旅費は、平均で4,000ドル（1ドル=120円で48万円）程度。

〇野沢温泉の情報入手経路は、「Trip Advisor」30.9%、「HP」19.9%、「Facebook」「Booking.com」12.5%の順。

〇予約方法・手段は、「インターネット」55.1%、「家族・友人・知人」15.7%、「旅行代理店」11.8%、「メール」9.0%の順。

〇野沢温泉以外の訪問地は、「東京」37.6%、「白馬」18.5%、「妙高」11.2%、「京都」10.7%、「ニセコ」6.7%の順。
2. 国内スキー場のインバウンド現地調査

○平成27年2月に、白馬村にて、早稲田大学原田研究室が、外国人客を対象とした調査を行った。

「白馬スノーリゾートにおける訪日外国人観光客に関する調査」概要

■調査目的：ウィンタースポーツリゾートの来訪者確保のためのマーケティング施策を考えること。
■調査方法：現地でのアンケート調査
■調査対象：白馬八方尾根スキー場を訪れている外国人客
■標本数：有効回収230名
■調査期間：平成27年2月25日（水）〜2月26日（木）

＜主な調査結果＞

○国籍をみると、230名のうち、70%近い151人がオーストラリア人。また、現住所をみると、オーストラリアが65%以上（147名）で、オセアニア・アジア圏だけで1割を超となり、マーケティングのターゲットエリアが明確に浮き彫りとなった。
一国籍：オーストラリア65.7%、イギリス5.7%、台湾4.3%、フランス3.9%、中国3.9%、ベルギー3.5%、アメリカ3.0%、ニュージーランド2.2%、ドイツ1.7%、シンガポール1.3%の順。
○男女比は、男性64.3%、女性35.7%で約2:1。平均年齢は35歳前後。一番多い世代は20代。
○職業は学生が一番多く、医師、金融関係、管理職が多く、比較的ハイステータスな職業が挙げられている。
○76.5%が自己手配旅行で、パッケージツアーは2割弱。個人の情報収集能力や口コミにより拡散する評価が重要。
○個人の平均収入は1,200万円程度で、世帯の平均収入は2,140万円程度（ただし、回答者から学生を除いた平均）。
○白馬滞在日数は平均1週間程度。中にはワーキングホリデーを利用しシーズンまるごと滞在する人もいた。
○白馬での支出は、平均756,280円、中央値185,060円で、1週間の滞在で20万円ほどを白馬で消費している。
○情報入手経路は、「Skijapan.com」48.7%、「Tripadvisor.com」46.2%、「Booking.com」23.1%、「Powder Hounds」16.6%、「Facebook」11.6%の順。
○予約方法・手段は、「インターネット」57.2%、「旅行代理店」34.0%、「直接」30.8%の順。
○回答者の68%が白馬に初めて来訪。いかに初めての人をリピーターとすることができるか等が重要。
○夏の経験者はわずか6.3%。一方で、全体の66%が夏のアクティビティに興味あり。
2-1. 外国人客の国籍

○国籍をみると、230名のうち、70%近い151人がオーストラリア人。
○参考に、長野県白馬村及び長野県を訪れた外国人客の国・地域別内訳を示す。

<table>
<thead>
<tr>
<th>国籍</th>
<th>合計(n=230)</th>
<th>0%</th>
<th>20%</th>
<th>40%</th>
<th>60%</th>
<th>80%</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>オーストラリア</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>65.7</td>
</tr>
<tr>
<td>イギリス</td>
<td>5.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>台湾</td>
<td>4.3</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>フランス</td>
<td>3.9</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>中国</td>
<td>3.9</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>ベルギー</td>
<td>3.5</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>アメリカ</td>
<td>3.0</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>ニュージーランド</td>
<td>2.2</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>ドイツ</td>
<td>1.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>シンガポール</td>
<td>1.3</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>その他</td>
<td>4.8</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成25年1月～3月に長野県白馬村を訪れ
た外国人宿泊者数の国・地域別内訳

<table>
<thead>
<tr>
<th>国籍</th>
<th>合計(n=46380)</th>
<th>0%</th>
<th>20%</th>
<th>40%</th>
<th>60%</th>
<th>80%</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>オーストラリア</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>64.9</td>
</tr>
<tr>
<td>台湾</td>
<td>5.0</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>アメリカ</td>
<td>4.5</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>香港</td>
<td>4.5</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>シンガポール</td>
<td>4.4</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>イギリス</td>
<td>2.8</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>カナダ</td>
<td>1.4</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>韓国</td>
<td>1.1</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>フランス</td>
<td>0.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>タイ</td>
<td>0.6</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>ドイツ</td>
<td>0.6</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>中国</td>
<td>0.3</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>インドネシア</td>
<td>0.2</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>マレーシア</td>
<td>0.2</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>その他</td>
<td>8.8</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成24年12月～平成25年3月に長野県を訪れ
た外国人宿泊者数の国・地域別内訳

<table>
<thead>
<tr>
<th>国籍</th>
<th>合計(n=110330)</th>
<th>0%</th>
<th>10%</th>
<th>20%</th>
<th>30%</th>
<th>40%</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>オーストラリア</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>29.5</td>
</tr>
<tr>
<td>台湾</td>
<td>23.0</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>香港</td>
<td>9.3</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>アメリカ</td>
<td>5.5</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>中国</td>
<td>4.4</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>韓国</td>
<td>4.3</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>タイ</td>
<td>2.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>インドネシア</td>
<td>2.3</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>シンガポール</td>
<td>2.3</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>イギリス</td>
<td>1.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>ドイツ</td>
<td>1.1</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>マレーシア</td>
<td>0.8</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>カンダ</td>
<td>0.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>フランス</td>
<td>0.5</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>その他</td>
<td>11.9</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

注）国籍別データの取得対象は「従業員数10人以上の施設」
2-2. 外国人客の平均収入

個人の平均収入は1,200万円程度で、世帯の平均収入は2,140万円程度（ただし、回答者から学生を除いた平均）。

収入（個人）

収入（世帯）

[N=120]

（平均値）1,203万円
（中央値）740万円

[N=80]

（平均値）2,142万円
（中央値）1,555万円
2-3. 滞在日数と白馬での支出

滞在日数の平均値は8日程度。ワーキングホリデーを利用した長期滞在者もいる。
白馬での支出は平均57万6千円。中央値で18万5千円。

<table>
<thead>
<tr>
<th>滞在日数</th>
<th>うちスノーアクティビティを行う日数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平均値</td>
<td>8.32</td>
</tr>
<tr>
<td>回答数</td>
<td>215</td>
</tr>
<tr>
<td>中央値</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>Min</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>Max</td>
<td>135</td>
</tr>
</tbody>
</table>

ワーキングホリデーを利用しシーズンまるごと滞在する人もいたためMAXの値が高くなっている。中央値をみると限り、平均1週間ほど滞在し、スノーアクティビティを行わない日もあることが明らかとなった。

白馬での支出
- ～5万円: 6.7%
- ～10万円: 10.4%
- ～15万円: 15.9%
- ～20万円: 23.8%
- ～30万円: 17.1%
- ～50万円: 16.5%
- ～80万円: 7.3%
- ～80万円: 2.4%

[N=164]
(平均値)57万6千円
(中央値)18万5千円
2-4. 白馬訪問回数と白馬以外の訪問地

過去の白馬村の訪問回数は、67.6%がはじめてで、残りの3割強がリピーター。
白馬村以外の訪問地としては、東京が8割超で、京都、大阪にニセコが続く。

過去の白馬の訪問回数

<table>
<thead>
<tr>
<th>回数</th>
<th>パーセンテージ</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1回目</td>
<td>22.5%</td>
</tr>
<tr>
<td>2回目</td>
<td>9.8%</td>
</tr>
<tr>
<td>3回以上</td>
<td>67.6%</td>
</tr>
</tbody>
</table>

白馬以外の訪問地

<table>
<thead>
<tr>
<th>市町村</th>
<th>パーセンテージ</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>東京</td>
<td>82.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>京都</td>
<td>20.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪</td>
<td>17.8%</td>
</tr>
<tr>
<td>ニセコ</td>
<td>7.3%</td>
</tr>
<tr>
<td>広島</td>
<td>5.5%</td>
</tr>
<tr>
<td>長野</td>
<td>3.7%</td>
</tr>
<tr>
<td>箱根</td>
<td>3.7%</td>
</tr>
<tr>
<td>名古屋</td>
<td>3.7%</td>
</tr>
<tr>
<td>野沢温泉</td>
<td>3.1%</td>
</tr>
<tr>
<td>北海道</td>
<td>2.5%</td>
</tr>
<tr>
<td>塩尻</td>
<td>2.5%</td>
</tr>
<tr>
<td>新宿</td>
<td>1.8%</td>
</tr>
<tr>
<td>渋谷</td>
<td>1.8%</td>
</tr>
<tr>
<td>松本</td>
<td>1.8%</td>
</tr>
<tr>
<td>妙高</td>
<td>1.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>高山</td>
<td>1.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>志賀高原</td>
<td>1.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>奈良</td>
<td>1.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>馬込山</td>
<td>1.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>白川郷</td>
<td>1.2%</td>
</tr>
</tbody>
</table>

[N=204] [N=163]
2-1. スノーリゾートの評価を行っているサイト「SNOW forecast」の概要

○第1回WGで紹介した「Skiresort.info」以外に、英国のサイト「Snow Forecast」が評価等を行っている。

サイト名: SNOW forecast

○英国（ウェールズ）の都市カーディフに事務所を持つ「スノーフォーキャスト」がサイトを運営。

○世界約3,100箇所のスノーリゾートの情報を掲載、日本は543箇所登録。

○スノーリゾートについて35項目の評価基準に基づき星評価（1〜5つ星）を行っている。

○英語、日本語を含め、13言語（右記）に対応している。

URL: http://www.snow-forecast.com/

Copyright © 2016 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
2-2. 「SNOW forecast」のスノーリゾートの評価方法

○同サイトでは、サイト利用者によるスノーリゾートへの評価を集計し、評価として公表している。
○以下の35項目に関してスノーリゾートを1つ星〜5つ星で評価し、それらより総合評価を算出している。
○総合評価は、35項目の評価を単純平均して算出している。

<table>
<thead>
<tr>
<th>No</th>
<th>項目名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>アクセス</td>
<td>アクセスの良さ</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>公共交通機関</td>
<td>公共交通機関の有無や便利さ</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>風景</td>
<td>風景の良さ</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>宿泊施設</td>
<td>宿泊施設の充実</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>安い部屋</td>
<td>安い部屋の有無や価格</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>高級ホテル</td>
<td>高級ホテルの有無や価格</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>スキーイン/アウト</td>
<td>宿泊施設とスキーエリアの距離</td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>託児</td>
<td>託児施設の有無等</td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>スノーシュア</td>
<td>雪の安定性</td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>人工雪製造</td>
<td>人工雪の有無</td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td>雪の整備</td>
<td>雪の整備の状況</td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td>シェルター</td>
<td>リフト整備の状況</td>
</tr>
<tr>
<td>13</td>
<td>近くにある施設</td>
<td>近隣の施設の近さ等</td>
</tr>
<tr>
<td>14</td>
<td>地域の評価</td>
<td>地域の評価の有無等</td>
</tr>
<tr>
<td>15</td>
<td>リフトスタッフ</td>
<td>リフトスタッフのサービスの良さ</td>
</tr>
<tr>
<td>16</td>
<td>人混み/行列</td>
<td>人混み状況</td>
</tr>
<tr>
<td>17</td>
<td>スキー教室</td>
<td>スキー教室の有無や価格</td>
</tr>
<tr>
<td>18</td>
<td>レンタルと修理</td>
<td>レンタルサービスの良さ</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>No</th>
<th>項目名</th>
<th>備考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>19</td>
<td>様々なゲレンデ</td>
<td>ゲレンデのバリエーション</td>
</tr>
<tr>
<td>20</td>
<td>初心者</td>
<td>初心者コースの状況</td>
</tr>
<tr>
<td>21</td>
<td>中級者</td>
<td>中級者コースの状況</td>
</tr>
<tr>
<td>22</td>
<td>上級者</td>
<td>上級者コースの状況</td>
</tr>
<tr>
<td>23</td>
<td>スノーパーク</td>
<td>スノーパークの有無や価格</td>
</tr>
<tr>
<td>24</td>
<td>ゲレンデ外</td>
<td>ゲレンデ外の可否や状況</td>
</tr>
<tr>
<td>25</td>
<td>クロスカントリー</td>
<td>クロスカントリーの可否やコースの良さ</td>
</tr>
<tr>
<td>26</td>
<td>リュージュ</td>
<td>リュージュコースの有無や価格</td>
</tr>
<tr>
<td>27</td>
<td>山での食事</td>
<td>山での食事の有無や価格</td>
</tr>
<tr>
<td>28</td>
<td>食事</td>
<td>全般的な食事の有無や価格</td>
</tr>
<tr>
<td>29</td>
<td>アフタースキー</td>
<td>アフタースキーの有無</td>
</tr>
<tr>
<td>30</td>
<td>他のスポーツ</td>
<td>他のスポーツの有無</td>
</tr>
<tr>
<td>31</td>
<td>エンターテイメント</td>
<td>ウインタースポーツ以外の娯楽</td>
</tr>
<tr>
<td>32</td>
<td>冬の散歩</td>
<td>散歩道の状況</td>
</tr>
<tr>
<td>33</td>
<td>スキーサービス</td>
<td>スキーサービスの有無</td>
</tr>
<tr>
<td>34</td>
<td>價格（国）</td>
<td>国内価格の状況</td>
</tr>
<tr>
<td>35</td>
<td>價格（グローバル）</td>
<td>世界価格の状況</td>
</tr>
</tbody>
</table>

Copyright © 2016 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
2-2. 「SNOW forecast」のスノーリゾートの評価方法

〇白馬八方尾根スキーセンターの評価例を以下に示す。

Happo One評価
Overall: 3.7/5.0 　based on 14 people and 42 reviews

アクセス：3.6☆☆☆☆☆
(1) 少なくとも山の脇を1日必要 (2) 早朝から1日必要 (3) 跡跡に時間があるので、1日利用できる
(4) 飛行機はスキーセンターまで1日需要 (5) Happo Oneから山間部への別途交通機関が必要です

公共交通機関：4.0☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

周辺情報：4.4☆☆☆☆☆
(1) 飯綱などあまりリゾートで、山の周辺の情報は足りない (2) 飯綱が有名なこと、歴史が長いこと
(3) リゾートランドが足りない

安価な部屋：4.5☆☆☆☆
(1) 予約できなかった宿の魅力が足りない (2) 飯綱が有名なこと、歴史が長いこと
(3) リゾートランドが足りない

高級ホテル：4.6☆☆☆☆☆
(1) 飯綱の魅力が足りない (2) 飯綱が有名なこと、歴史が長いこと
(3) リゾートランドが足りない

スキーイン・スキーアウト：3.8☆☆☆☆☆
(1) スキーイン・スキーアウトの魅力が足りない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

託児：3.4☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

スニーカ：4.6☆☆☆☆☆
(1) Skisでのスニーカーやスニーカーが足りない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

人工雪製作：3.5☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

雪の雰囲気：3.9☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

シェルター：3.6☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

近くにある温泉：3.9☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

地域の評価：4.0☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

レストラン：4.1☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

開放感：4.5☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

スキー教室：3.8☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

レンタル：4.1☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

様々なゲレンデ：3.8☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。

初心者：3.8☆☆☆☆☆
(1) Happo Oneへの行先やラウンジは取れない (2) バスは電気がありますが、時間帯がわかりません (3) バスは電車の手順がなく、このノートでの案内に
おかれます。
中級者は: 4.4
★★★★☆
上級者は: 4.1
★★★★☆

スノーバリー: 3.0
★★★★☆
上級スキーサービス, スキー場サイズは大きめ, 一日のスキーをするのに十分有効です。

スキー場エリア: 3.2
★★★★☆
スキー場は広く, 上級者のためのエリアも豊富です。

エンターテイメント: 2.9
★★☆☆☆
ここは雪とウィーケンが楽しめる場所と捉えていますが, 一泊二日のスキーだけでは不十分です。

冬の雪: 3.3
★★★★☆
雪が少なくなり, スキーはできなくなる。少量の積雪が足りない。

スキーパスの値段: 4.3
★★★★☆
値段が高く, スキー料金が高い。

価値(グループ): 4.4
★★★★☆
価値は高く, スキー料金が高い。
2-2. 「SNOW forecast」のスノーリゾートの評価方法

○野沢温泉の評価例を以下に示す。

Nozawa Onsen評価

雪の豊富さ: 4.6
☆☆☆☆☆

【Nozawa Onsenはスノーリゾートとしての体験を提供します。ום
雪の品質が高いため、状況はりによりクレイジーがもたれます。
ノザワーオンセニのいろはすべての設備が活用されています。

近くに観光施設: 3.9
☆☆☆☆☆

【Nozawa Onsenの近隣には観光施設が多数あり、リゾート内に喫茶店や商店等が存在するため、 DININGが楽しめます。】

地域の評価: 4.6
☆☆☆☆☆

【Nozawa Onsenは東京から駅まで約1時間の交通手段でアクセスできます。】

リフトスタッフ: 4.9
☆☆☆☆☆

【Nozawa Onsenのリフトスタッフは親切で、お客様にリゾートの魅力を伝え、宿泊者の皆様に喜ばれています。】

スキーコース: 4.2
☆☆☆☆

【Nozawa Onsenのスキーコースは様々なレベルに対応しており、初心者から上級者まで楽しめます。】

レッスン料: 4.5
☆☆☆☆☆

【Nozawa Onsenのレッスン料はリーズナブルで、リゾートの価値をはたすことができます。】

スノーシューズ: 5.0
☆☆☆☆☆

【Nozawa Onsenのスノーシューズは高品質で、足元を暖かく保つことができます。】

ランプシェード: 1.2
☆☆☆

【Nozawa Onsenのランプシェードは照明不足のため、暗い場所を歩けることがあります。】

Copyright © 2016 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
2-2. 「SNOW forecast」のスノーリゾートの評価方法

○野沢温泉の評価例を以下に示す。

中級者: 4.8
★★★★☆

上級者: 4.5
★★★★☆

エントリーレベル: 3.9
★★☆☆☆

冬の散歩: 3.5
★★☆☆☆

スキーの価値: 4.6
★★★★☆

価値（国）: 4.6
★★★★☆

価値（グローバル）: 4.7
★★★★☆

アンファースト: 4.1
★★★★☆

他のスポーツ: 3.1
★★☆☆☆

Copyright © 2016 JMA Research Institute Inc. All Rights Reserved.
2-2. 「SNOW forecast」のスノーリゾートの評価方法

○例えば白馬八方尾根スキー場を評価する場合、以下のアンケート画面に従い、評価を投票する。

<table>
<thead>
<tr>
<th>Your rating of Happo One</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>あなたのリゾートの評価はいかがですか？</td>
</tr>
<tr>
<td>〇日 〇数日 〇1週間 〇2週間 〇数週間 〇リゾート 〇数リゾート 〇ここに住んでいます！</td>
</tr>
</tbody>
</table>

多くの場合：
〇スキー 〇スノーボード 〇食事 〇どうも

Happo Oneをどのように評価しますか？選んでクリック。答えられない質問は無視してください。

1. 〇ibles 〇大雪から降り出す日が少なくとも10日間（〇）
〇雪質は10年毎に雪質が異なり、リゾートの質が向上している。
〇スキーは日曜日や休日には混雑がある。
〇リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。

Happo Oneの雪質は如何？
〇新しく、リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。
〇スキーは日曜日や休日には混雑がある。
〇リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。

2. 〇雲取山マッサラスキー（〇）
〇雲取山マッサラスキーは私がリゾートの最高の雪質を評価します。

Happo Oneの雪質は如何？
〇新しく、リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。
〇スキーは日曜日や休日には混雑がある。
〇リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。

3. 〇景観（〇）
〇雪見と遊歩道がリゾート内にあります。
〇リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。

Happo Oneの雪質は如何？
〇新しく、リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。
〇スキーは日曜日や休日には混雑がある。
〇リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。

4. 〇気候の変化（〇）
〇気候の変化はリゾートの雪質に影響を与える。
〇リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。

Happo Oneの雪質は如何？
〇新しく、リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。
〇スキーは日曜日や休日には混雑がある。
〇リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。

5. 〇食事（〇）
〇食事の質はリゾート内の施設を評価します。
〇リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。

Happo Oneの雪質は如何？
〇新しく、リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。
〇スキーは日曜日や休日には混雑がある。
〇リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。

6. 〇サービス（〇）
〇サービスの質はリゾート内の施設を評価します。
〇リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。

Happo Oneの雪質は如何？
〇新しく、リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。
〇スキーは日曜日や休日には混雑がある。
〇リゾート内の施設は新しく、リゾートの質が向上している。
2-2. 「SNOW forecast」のスノーリゾートの評価方法

〇例えば白馬方尾根スキーや場を評価する場合、以下のアンケート画面に従い、評価を投票する。

1/10 本リゾートのスキー・スノーボードは、未然に整備されており、平滑な雪面で滑りやすさに定評がございます。

1/20 雪質が良く、雪の状態が快適で、スノーボード、スキーでの滑りが快適です。

1/30 滑走が快適、スキー・スノーボードでの滑りが快適で、雪の状態が快適です。

2/10 本リゾートのスキー・スノーボードは、平滑な雪面で滑りやすく、スキー・スノーボードでの快適さに定評があります。

2/20 雪質が良く、雪の状態が快適で、スノーボード、スキーでの滑りが快適です。

2/30 滑走が快適、スキー・スノーボードでの滑りが快適で、雪の状態が快適です。

3/10 本リゾートのスキー・スノーボードは、平滑な雪面で滑りやすく、スキー・スノーボードでの快適さに定評があります。

3/20 雪質が良く、雪の状態が快適で、スノーボード、スキーでの滑りが快適です。

3/30 滑走が快適、スキー・スノーボードでの滑りが快適で、雪の状態が快適です。

4/10 本リゾートのスキー・スノーボードは、平滑な雪面で滑りやすく、スキー・スノーボードでの快適さに定評があります。

4/20 雪質が良く、雪の状態が快適で、スノーボード、スキーでの滑りが快適です。

4/30 滑走が快適、スキー・スノーボードでの滑りが快適で、雪の状態が快適です。

5/10 本リゾートのスキー・スノーボードは、平滑な雪面で滑りやすく、スキー・スノーボードでの快適さに定評があります。

5/20 雪質が良く、雪の状態が快適で、スノーボード、スキーでの滑りが快適です。

5/30 滑走が快適、スキー・スノーボードでの滑りが快適で、雪の状態が快適です。

6/10 本リゾートのスキー・スノーボードは、平滑な雪面で滑りやすく、スキー・スノーボードでの快適さに定評があります。

6/20 雪質が良く、雪の状態が快適で、スノーボード、スキーでの滑りが快適です。

6/30 滑走が快適、スキー・スノーボードでの滑りが快適で、雪の状態が快適です。

7/10 本リゾートのスキー・スノーボードは、平滑な雪面で滑りやすく、スキー・スノーボードでの快適さに定評があります。

7/20 雪質が良く、雪の状態が快適で、スノーボード、スキーでの滑りが快適です。

7/30 滑走が快適、スキー・スノーボードでの滑りが快適で、雪の状態が快適です。

8/10 本リゾートのスキー・スノーボードは、平滑な雪面で滑りやすく、スキー・スノーボードでの快適さに定評があります。

8/20 雪質が良く、雪の状態が快適で、スノーボード、スキーでの滑りが快適です。

8/30 滑走が快適、スキー・スノーボードでの滑りが快適で、雪の状態が快適です。

9/10 本リゾートのスキー・スノーボードは、平滑な雪面で滑りやすく、スキー・スノーボードでの快適さに定評があります。

9/20 雪質が良く、雪の状態が快適で、スノーボード、スキーでの滑りが快適です。

9/30 滑走が快適、スキー・スノーボードでの滑りが快適で、雪の状態が快適です。

10/10 本リゾートのスキー・スノーボードは、平滑な雪面で滑りやすく、スキー・スノーボードでの快適さに定評があります。

10/20 雪質が良く、雪の状態が快適で、スノーボード、スキーでの滑りが快適です。

10/30 滑走が快適、スキー・スノーボードでの滑りが快適で、雪の状態が快適です。
### 2-3. 「SNOW forecast」の評価例の比較

<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
<th></th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>ツェルマット（スイス）</td>
<td>ウィスラー（カナダ）</td>
<td>シャモニー（フランス）</td>
<td>ニセコグランサイズ</td>
<td>白馬/長野</td>
<td>野沢温泉</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.1</td>
<td>4.2</td>
<td>4.0</td>
<td>4.0</td>
<td>3.7</td>
<td>4.2</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.2</td>
<td>3.8</td>
<td>4.6</td>
<td>4.0</td>
<td>3.6</td>
<td>3.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.5</td>
<td>4.2</td>
<td>4.3</td>
<td>4.5</td>
<td>4.4</td>
<td>4.6</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>5.0</td>
<td>4.5</td>
<td>4.7</td>
<td>4.2</td>
<td>4.1</td>
<td>4.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.5</td>
<td>4.6</td>
<td>4.7</td>
<td>4.6</td>
<td>4.6</td>
<td>4.9</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2.9</td>
<td>3.3</td>
<td>4.0</td>
<td>4.1</td>
<td>4.5</td>
<td>4.5</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.5</td>
<td>4.5</td>
<td>4.7</td>
<td>4.4</td>
<td>4.6</td>
<td>3.6</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.7</td>
<td>4.1</td>
<td>4.3</td>
<td>3.9</td>
<td>3.6</td>
<td>4.4</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.7</td>
<td>4.3</td>
<td>4.1</td>
<td>4.8</td>
<td>4.6</td>
<td>4.6</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.4</td>
<td>4.1</td>
<td>3.3</td>
<td>2.0</td>
<td>3.5</td>
<td>1.2</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.5</td>
<td>4.2</td>
<td>3.8</td>
<td>4.2</td>
<td>3.6</td>
<td>4.6</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.1</td>
<td>4.1</td>
<td>3.3</td>
<td>3.5</td>
<td>3.6</td>
<td>4.5</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.0</td>
<td>2.5</td>
<td>4.0</td>
<td>3.5</td>
<td>3.9</td>
<td>3.9</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.4</td>
<td>4.3</td>
<td>4.1</td>
<td>3.7</td>
<td>4.0</td>
<td>4.6</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.4</td>
<td>4.1</td>
<td>3.8</td>
<td>4.7</td>
<td>4.1</td>
<td>4.9</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.8</td>
<td>3.1</td>
<td>3.3</td>
<td>3.6</td>
<td>3.9</td>
<td>4.1</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.5</td>
<td>4.6</td>
<td>4.4</td>
<td>4.2</td>
<td>3.8</td>
<td>4.2</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.7</td>
<td>4.7</td>
<td>4.7</td>
<td>4.7</td>
<td>3.8</td>
<td>4.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.6</td>
<td>4.3</td>
<td>3.1</td>
<td>3.8</td>
<td>4.7</td>
<td>4.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.7</td>
<td>4.7</td>
<td>4.1</td>
<td>4.8</td>
<td>4.4</td>
<td>4.8</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.6</td>
<td>4.7</td>
<td>4.8</td>
<td>4.2</td>
<td>4.1</td>
<td>4.5</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.6</td>
<td>4.3</td>
<td>3.3</td>
<td>3.9</td>
<td>3.8</td>
<td>3.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.6</td>
<td>4.5</td>
<td>3.3</td>
<td>3.3</td>
<td>3.2</td>
<td>4.1</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.2</td>
<td>4.2</td>
<td>3.2</td>
<td>2.1</td>
<td>1.2</td>
<td>2.0</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.7</td>
<td>4.3</td>
<td>3.5</td>
<td>4.3</td>
<td>3.3</td>
<td>4.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.7</td>
<td>4.6</td>
<td>4.6</td>
<td>4.6</td>
<td>3.2</td>
<td>4.8</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.4</td>
<td>4.6</td>
<td>4.3</td>
<td>4.3</td>
<td>2.6</td>
<td>4.1</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.4</td>
<td>4.4</td>
<td>4.6</td>
<td>3.0</td>
<td>1.9</td>
<td>3.1</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.2</td>
<td>4.4</td>
<td>4.5</td>
<td>3.3</td>
<td>2.9</td>
<td>3.9</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4.3</td>
<td>4.3</td>
<td>3.1</td>
<td>3.3</td>
<td>3.8</td>
<td>3.8</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.7</td>
<td>3.7</td>
<td>3.7</td>
<td>4.3</td>
<td>4.3</td>
<td>4.6</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.8</td>
<td>3.8</td>
<td>3.7</td>
<td>4.1</td>
<td>4.1</td>
<td>4.6</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3.6</td>
<td>3.8</td>
<td>3.7</td>
<td>4.3</td>
<td>4.4</td>
<td>4.7</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td><strong>55</strong></td>
<td><strong>139</strong></td>
<td><strong>36</strong></td>
<td><strong>42</strong></td>
<td><strong>19</strong></td>
<td><strong>19</strong></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

※投票数：星評価が行われた数
2-4. 「SNOW forecast」による評価に関する考察

○ 多言語対応（13言語）のため、そのスノーリゾートがある国・地域の在住者における評価を含め、世界中から幅広い評価が集まる仕組みとなっている。

○ アクセス等の項目ごとに、星評価だけでなく、具体的なコメントも表示されており、利用者が評価を解釈しやすい。

○ 利用者による評価のため、投稿数が少ない場合、偏った評価となる恐れがある。
  例：「ニセコビレッジ」は投稿数が1人で4.4星、「白馬五竜」は投稿数が8人で4.4星で、ツェルマット、ウィスラー、シャモニーよりも高い評価。

○ アクセス等の項目ごとに記載されている具体的なコメントについて、事実と反する記載となる恐れがある。